

電子書籍『新刊圖書雑誌月報』復刻版 全11冊 1916年(大正5年)～1926年(大正15年) 監修・解説：柴野京子 (上智大学文学部 教授)

書名	ISBN	本体価格		
		同時1アクセス	同時2アクセス	同時3アクセス
新刊圖書雑誌月報【第一回配本】 揃価格	978-4-490-50163-6	151,800 121,000	186,600 145,200	226,600 181,500
新刊圖書雑誌月報 大正5年度	978-4-490-50131-5	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正6年度	978-4-490-50132-2	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正7年度	978-4-490-50133-9	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正8年度	978-4-490-50134-6	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報【第二回配本】 揃価格	978-4-490-50164-3	151,800 121,000	186,600 145,200	226,600 181,500
新刊圖書雑誌月報 大正9年度	978-4-490-50135-3	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正10年度	978-4-490-50136-0	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正11年度	978-4-490-50137-7	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正12年度	978-4-490-50138-4	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報【第三回配本】 揃価格	978-4-490-50165-0	113,850 91,300	139,950 109,560	169,950 136,950
新刊圖書雑誌月報 大正13年度	978-4-490-50139-1	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正14年度	978-4-490-50140-7	37,950	46,650	56,650
新刊圖書雑誌月報 大正15年度	978-4-490-50141-4	37,950	46,650	56,650
『新刊圖書雑誌月報』復刻版 全11冊 揃価格	978-4-490-50130-8	417,450 333,300	513,150 399,960	623,150 499,950

※ 大正3年度(第1巻)、大正4年度(第2巻)は現存しないため、大正5年度(第3巻)からの復刊になります。

電子書籍『東京堂月報』復刻版 全19冊 1927年(昭和2年)～1941年(昭和16年) 監修・解説：柴野京子 (上智大学文学部 教授)

書名	ISBN	本体価格				
		同時1アクセス	同時2アクセス	同時3アクセス		
東京堂月報【第一回配本】 揃価格	978-4-490-50166-7	226,600 179,300	272,800 215,160	338,800 268,950		
東京堂月報 昭和2年度	978-4-490-50143-8	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和3年度	978-4-490-50144-5	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和4年度	978-4-490-50145-2	56,650	68,200	84,700		
「東京堂小売部」新刊案内	978-4-490-50146-9	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報【第二回配本】 揃価格	978-4-490-50167-4	226,600 179,300	272,800 215,160	338,800 268,950		
東京堂月報 昭和5年度	978-4-490-50147-6	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和6年度	978-4-490-50148-3	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和7年度	978-4-490-50149-0	56,650	68,200	84,700		
「旬刊新刊案内」第1巻、第2巻	978-4-490-50150-6	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報【第三回配本】 揃価格	978-4-490-50168-1	226,600 179,300	272,800 215,160	338,800 268,950		
東京堂月報 昭和8年度	978-4-490-50151-3	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和9年度	978-4-490-50152-0	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和10年度	978-4-490-50153-7	56,650	68,200	84,700		
「旬刊新刊案内」第3巻、第4巻	978-4-490-50154-4	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報【第四回配本】 揃価格	978-4-490-50169-8	226,600 179,300	272,800 215,160	338,800 268,950		
東京堂月報 昭和11年度	978-4-490-50155-1	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和12年度	978-4-490-50156-8	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和13年度	978-4-490-50157-5	56,650	68,200	84,700		
「東京堂通信」第1巻～第4巻	978-4-490-50158-2	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報【第五回配本】 揃価格	978-4-490-50170-4	169,950 132,000	204,600 158,400	254,100 198,000		
東京堂月報 昭和14年度	978-4-490-50159-9	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和15年度	978-4-490-50160-5	56,650	68,200	84,700		
東京堂月報 昭和16年度	978-4-490-50161-2	56,650	68,200	84,700		
『東京堂月報』復刻版 全19冊 揃価格	978-4-490-50142-1	1,076,350 849,200	1,295,800 1,019,040	1,609,300 1,273,800		
『新刊圖書雑誌月報』復刻版 全11冊 + 『東京堂月報』復刻版 全19冊		全30冊	978-4-490-50162-9	1,493,800 1,182,500 1,075,000	1,808,950 1,419,000 1,290,000	2,232,450 1,773,750 1,612,500

【特別価格】 2026年3月31日 お申込みまで

セット名	ISBN	同時1アクセス	同時2アクセス	同時3アクセス
『新刊圖書雑誌月報』復刻版 全11冊	978-4-490-50130-8	253,000	303,600	379,500
『東京堂月報』復刻版 全19冊	978-4-490-50142-1	627,000	752,400	940,500
『新刊圖書雑誌月報』復刻版 全11冊 + 『東京堂月報』復刻版 全19冊	978-4-490-50162-9	880,000	1,056,000	1,320,000

※表示価格は税抜きです。

新刊圖書雑誌月報

東京堂月報

電子書籍

復刻版〈全11冊〉

大正五年(一九一六)～大正十五年(一九二六)
解説：柴野京子(上智大学文学部教授)

電子書籍

復刻版〈全19冊〉

昭和二年(一九二七)～昭和十六年(一九四一)
解説：柴野京子(上智大学文学部教授)

おすすめします

- ◆メディア・出版史研究者
- ◆近代文学研究者
- ◆近代思想史研究者
- ◆近代文化史・社会史研究者
- ◆大学・短大図書館
- ◆公共図書館

【戦前の東京堂と出版界】

1890年(明治23) 新潟県湯沢の高橋新一郎が東京市神田区表神保町に小売書店を開業。

1891年(明治24) 大橋省吾(博文館の創業者・大橋佐平の次男)がその業を譲り受け、取次業(出版物の卸売業)と出版業を始める。取次業務用の目録「東京堂発兌書籍月報」を創刊。

1892年(明治25) 東京雑誌売捌業者組合が設立され、その後、大橋省吾は取次業界のリーダーとして活躍。

1893年(明治26) 取次業務用の機関雑誌「雑誌世界」を創刊。雑誌の一手販売も始め、この年には「女学雑誌」や俳誌「ほととぎす」など14誌を扱った。

1903年(明治36) このころ出版物には「遼谷全集」、志賀重昂「天役小志」、幸徳秋水「社会主義神髓」、雑誌「早稲田文学」など。

1914年(大正3) 『新刊圖書雑誌月報』を創刊。

1917年(昭和2) 『新刊圖書雑誌月報』を『東京堂月報』と改題して、大幅な紙面刷新を行い第1号(14巻1号)を発行。

1930年(昭和5) 『出版年鑑』を創刊。これは出版界、読書界の動向を概説し、その年に発行された新刊の内容解説付の総目録で読書界に好評を博し、昭和十六年まで刊行された(後に日本出版文化協会監修「日本出版年鑑」となる)。

1933年(昭和8) 取次業務の拡大にともない卸部は、九段下の本館別館あわせて1800坪の社屋を新築して移転。なお、この建物は戦後、現在のトーハンが約25年間、本社社屋として使用。

1941年(昭和16) 50年にわたり東京堂の中心業務であった取次業は、国策により統合会社日配(日本出版配給株式会社)に無償で吸収される(社員数は428名)。以後、東京堂は55名の社員をもつて出版業と小売業に専念する。

1949年(昭和24) 『東京堂月報』は雑誌「読書人」と改題し12月に創刊。昭和19年4月まで続く(昭和33年、書籍協会発行の『週刊読書人』となる)。

1949年(昭和24) 日本出版配給株式会社、東京出版販売(現在のトーハン)として発足。

1951年(昭和26) 出版部門、柳田國男「民俗学辞典」(毎日出版文化賞受賞)と東条操「全国方言辞典」が学界・読書界から絶賛を博し、以後の出版方針を辞典中心とする。

1953年(昭和33) 『読書人』が日本書籍協会発行「週刊読書人」としてスタート。

1964年(昭和39) 出版部と小売部が(株)東京堂から分離独立し、それぞれ(株)東京堂出版(株)東京書店として発足。

東京堂出版

株式会社 東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-17
TEL03-3233-3741 FAX03-3233-3746
http://www.tokyodoshuppan.com

取扱書店



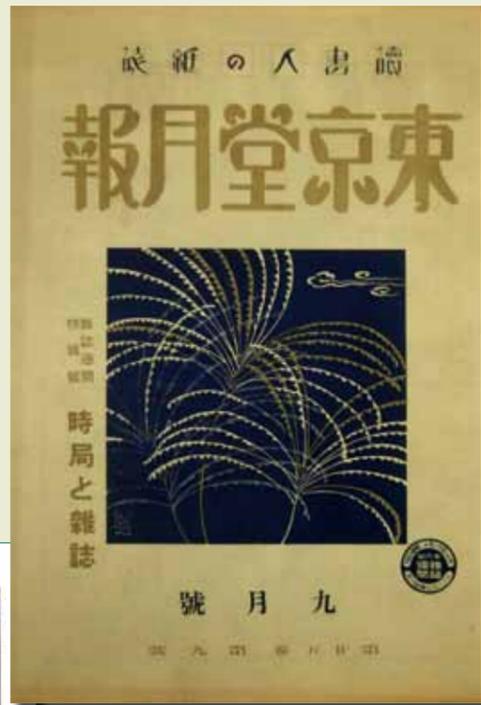
株式会社 紀伊國屋書店 デジタル情報営業部
TEL:03-6910-0518 FAX:03-6420-1359
〒153-8504 東京都目黒区下目黒3丁目7番10号
ict_ebook@kinokuniya.co.jp



『東京堂月報』の特長

- 収録した「新刊目録」によって、昭和2年～昭和15年の新刊の刊行状況の詳細が明らかになります。
- 月2回の刊行となったことで、出版界の動きがリアルタイムに検証できます。
- 卸部門の業務用に刊行された初期から、のちに一般読書人向けの読書情報誌へと転換するなかで、記事の内容にも多様性が見られます。
- 別巻として『東京堂小売部 新刊案内』（1927～32年）、『旬刊 新刊案内』（1932～35年）『東京堂通信』（1936～41年）という未公開資料も加えて完全復刻。
- 書籍広告も多様で、名のみ知る本や今は無い版元の情報や活動を跡づけられます。
- 著名人による巻頭エッセイ、新刊情報、書評なども収録、近代文学研究者にとっての新たな資料源です。

『東京堂月報』旬刊紙刊行の翌年、1年分の綴りで製本・販売された



戦時色が濃くなると、出版情報も時局を反映したものとなっていく



創刊号 巻頭言 (大野孫平の刊行の辞)



菊池寛と庄司浅水による、円本時代を反映した巻頭エッセイ

東京堂 新刊分類目録

分類	新刊目録
政治・社会	...
文学	...
学術	...
児童	...
その他	...

創刊雑誌一覧

大正六年 新刊圖書分類目録

分類	新刊目録
政治・社会	...
文学	...
学術	...
児童	...
その他	...

新刊圖書分類目録



『新刊圖書雑誌月報』の特長

- 収録した「新刊圖書分類目録」によって大正5年～大正15年の新刊書籍の刊行状況の詳細が月ごとに把握できます。
- 各号に紹介された「創刊雑誌一覧」により、当時の雑誌メディアの状況を追うことが可能になります。
- 書籍広告も多数掲載されており、名のみ知る書物や今は無い出版社の情報や活動を跡づけることができます。
- 著名人による巻頭エッセイ、新刊情報、書評なども収録、近代文学研究者にとっての新たな資料の宝庫となります。
- 新刊点数など、出版統計に関わる情報も掲載されています。
- 定価、部数、送本など、当時の書籍の流通・販売形態を跡づけることが可能になります。
- 折りこみの一覧なども、再現しました。



『東京堂小売部 新刊案内』(別巻1に収録)



『東京堂小売部 新刊案内』(別巻1に収録)

『旬刊 新刊案内』(別巻2・3に収録)

- ▶昭和の円本の時代に入り、『新刊圖書雑誌月報』を発展的に継承した『東京堂月報』。判型をB5判に拡大し、巻頭エッセイや出版情報もより詳しく、バラエティーに富んだものが掲載されています。
- ▶『東京堂月報』はやがて一般読者向けから次第に小売店向け情報誌へと変容し、一般の読者層へは、別刷りの新刊情報の刊行を始める。それらが『東京堂小売部 新刊案内』、『旬刊 新刊案内』、『東京堂通信』であり、別巻として復刻しました。



書籍広告



巻頭エッセイ